

Q：おしゃべりが止まりません。ああ言えばこう言う（3歳3ヵ月）

A：3歳になると今までよりも複雑なことば、会話も楽しめるようになります。それと共に反抗期に入るのもこの時期です。「イヤ」「バカ」「どうして」「なぜ」など、大人がどう返してよいか分からない言葉もいっぱい出てきます。言えることもですが、聞いてくれることもできるようになります。こちらの気持ちを伝えることで、これを言ったら相手はどんな気持ちになるなどわかってくると思います。今はこんな時期でいろいろ言うてくるでしょうが、これを通過してことばや気持ちが育まれていくのだと思います。また、いろいろな人にかかわってもらうことも大切な時期です。

話が聞けない時は「待っててね」と言って待ってもらい、聞ける準備が整ったら、「まっててくれてありがとうね」と話を聞いてあげてください。“待っていれば話を聞いてもらえる”ということが経験としてわかれば、「話すとき」「待つとき」がわかってくると思います。

Q：なんでも嫌！ トイレが進まない（2歳10ヵ月）

A：「何でもイヤ」そういう時期に入ったなと思ってこちらがあまり苦しめないように！心掛けましょう。イヤイヤの中でのトイレは、親もめげてしまうこともありますよね。進まないなと思ったときは少し休んでみるのもよいのではないのでしょうか。2歳はしつけの時期と言いますが子どももいろんな思いや事情がありできないこともあると思います。でも、適期もありますので伝えていくことは必要です。繰り返し行うこと、付き合うことが大切です。気を張らずに少し休んだらまたチャレンジしてみてください。

一番いいタイミングは朝起きた時、寝る時、お風呂に入る前、出かける時、アンブレラから帰る時、など場面の变化する時が一番良いタイミングだと思います。がんばってね。